

製品案内

高機能防雪柵--自動収納型誘導板付忍返柵



防雪柵の高機能化をめざして

高齢化社会に直面している現在、防雪柵の維持・管理面における作業の安全性の向上はきわめて重要な対策事項のひとつであり、又、維持・管理予算の合理化に伴う経済面での効率化も大きな課題としてあげられます。このように安全性と経済性を強く求められているなかで、容易に維持・管理作業ができるような防雪柵の提案と、更にそのコストの削減が図られるような構造の改良など、安全性と高機能性を備えた機構が特徴の防雪柵です。



国土交通省酒田河川国道事務所(国道7号)



山形県村山総合支庁(国道347号)



福島県会津若松建設事務所(会津若松三島線)



国土交通省青森河川国道事務所(浪岡五所川原道路)



国土交通省山形河川国道事務所(国道13号)



従来の維持・管理作業は人力あるいはクレーン付きトラックにより行ってきました。
クレーン付きトラックで作業を行う場合車線規制が必要でしたが、自動方式は片側交互交通規制が必要ありません。

動画



自動方式



従来方式

こちらの製品はパンチングプレート(有孔板)を使用しています。

豊富なパターンの中から選択できます。

